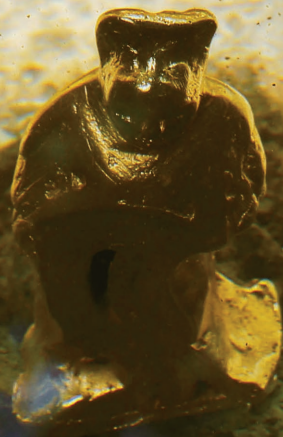


Hossein Golba

Sculpting in Time
2016



ホセイン・ゴルバ 時を彫る 2016

ホセイン・ゴルバ 時の光

ゴルバ氏の作品は、たんに物体としての彫刻を制作するだけでなく、そのために使用される素材に宿る記憶や歴史性といった時間の要素がきわめて重要であり、可視化しがたい時間というもののみごとに造形的に喚起することにいつでも成功してきました。そして、それが置かれる場そのものに宿る時間とも交錯し、その場に佇むことをゆるされた人間に、複数の時間がそこに流れ込んでいるような流動的で、多様な、文化が織りなす時空間の複合体を現出させるのです。それは接ぎ木され、融合された、これからあるべき文化への提言であり、同時に、お互いが受け入れ合おうとする宥和の精神の結晶でもあるのです。

加地邸は、昭和3年、1928年という日本のモダニズム成熟期の貴重な住宅建築であり、しかも、帝国ホテルの設計者として名高いフランク・ロイド・ライトという近代建築の巨星に学んだ遠藤新の傑作でもあります。そこに氏の作品が、鋭い現代的な意識に裏打ちされた多文化的な文脈を加味することにより、さらに開かれた文化的理解と交流の可能性を提示していただけるものと信じます。

水沢 勉 (神奈川県立近代美術館長)



上:
《接ぎ木》2015
本、布
330×470×11mm
(全体サイズ)
奥野ビル306号室

左:
《Roshandel, こころの光 (全ての目見ない人々へのオマージュ)》2009
和紙2枚、小石8個
950×1880mm (紙サイズ)
富士屋ギャラリー
©別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会

表:
《母》2008
ブロンズに金メッキ、水、薔薇
95×40×30mm
(ブロンズ像サイズ)
加地邸

<アクセス>
JR 逗子駅 2番バス乗り場
京急バスにて15分 (1時間に5本ほどあります) 「旧役場前」バス停下車 徒歩3分

※駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

加地邸 Kachi Villa

旧役場前バス停

吉兆

セブンイレブン

玉蔵院

森山神社

旧役場前バス停

※逗子駅発のバスは、ここで下車。

鴨立亭

一色郵便局

葉山警察署

葉山御用邸

国道134号線

逗子駅発バス系統名と行き先	
逗2	葉山
逗4	大楠芦名口
逗5	横須賀市民病院
逗6	長井
逗7	佐島マリーナ入口
逗8	電力中央研究所
逗71	佐島マリーナ入口
逗72	湘南佐島なぎさの丘

会期：2016年10月8日(土)～23日(日)の土・日・祝日
(全7日/平日は閉邸) ※10月9日(日)は、午後2時に閉邸します。

時間：午前11時～午後4時(最終入場 午後3時30分)

会場：加地邸(神奈川県三浦郡葉山町一色)

入場料：1,000円(学生500円) ※加地邸保存協力費として

Period: Saturdays, Sundays, and holidays in October 8 - 23, 2016 (11 a.m. - 4 p.m.)

Location: Kachi Villa (Hayama, Miura-gun, Kanagawa)

Admission: 1,000yen (Student: 500yen)

※邸宅内は、撮影禁止、お手洗いは使用できません。

トーク
イベント

10月9日(日)午後1時～2時
ホセイン・ゴルバ(アーティスト) × 水沢勉(神奈川県立近代美術館長)
※申し込み不要、イベント終了後、午後2時に閉邸。

主催：ホセイン・ゴルバ展「時を彫る2016」実行委員会

特別協力：株式会社ヨネヤマ

協力：関東学院大学/加地邸保存の会/一般社団法人住宅遺産 trusts/葉山芸術祭実行委員会

後援：イタリア文化会館/神奈川県立近代美術館/葉山町/葉山町教育委員会

公益財団法人かながわ国際交流財団



平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業
関東学院大学 相模湾・三浦半島アートリンクプロジェクト



お問い合わせ先：加地邸事務局

e-mail: kachitei.info@gmail.com / tel:03-3721-1044